

長い歴史とともに歩んできた鉄道

11/12 JR中津川駅120周年記念行事

JR中津川駅は今年で開業120周年。それを記念して、JR特殊車両の展示や、中山道中津川宿を組み込んだコースを歩く、さわやかウォーキングなどが行われたほか、六斎市が同時開催されました。

また、蒸気機関車の部品や時刻表など、鉄道に関する資料を多数展示する「懐かしの鉄道展」が11月11日から14日に、にぎわいプラザで開催され鉄道ロマンを感じられる空間となりました。

問 商業振興課 (☎内線4266)、文化振興課 (☎内線4317)



特別展示されたドクター東海 JR中津川駅

中津川市に世界ラリーがやってきた!

11/13 なかつがわラリーフェス2022

11月10日～13日に愛知県と岐阜県を舞台に開催されたフォーラムエイト・ラリージャパン2022。

中津川市では給油ポイントが設置され、一般道を走るラリー車や、給油作業を間近で見られることもあり、県内外から多くのラリーファンが訪れ、盛り上がりました。ルビットタウン中津川で開催したモータースポーツ体験イベントも多くの方に楽しんでいただきました。

問 政策推進課 (☎内線333)



エンジン音は迫力満点 ふるさとにぎわい広場

モビリティサービスの社会実験「付知bin」

10/15、16 付知地域デザインミュージアム開設

東京大学との共同研究で進めているモビリティサービスの社会実験。今回は古民家をリノベーションした新たな地域拠点「付知地域デザインミュージアム」の開設、将来の自動運転車両を想定したシャトルバスなどの運行、自動運転車両展示の3つの実験を行いました。

訪問者はカフェの利用や地域商品の購入、辻広場では子どもが水遊びをして楽しみました。

問 次世代交通研究室 (☎内線335)



にぎわい店内 付知地域デザインミュージアム

中津川の「じまん」を満喫

10/28～30 ふるさとじまん祭・菓子まつり

今年も中津川のじまんの数々が集まりました。3日間で約2万8千人の方が来場し、活気が戻ってきたように感じます。

会場では来年の干支のウサギをモチーフにした工芸菓子が展示されたほか、オリジナルの「栗粉もなか」が個数限定で配布されました。皆さんおのこの楽しみ方でふるさとじまん祭・菓子まつりを満喫していました。

問 観光課 (☎内線4273)



数多くの店舗が集結 東美濃ふれあいセンター

未来におくる宝物ー郷土の芸能、心と技

11/3 第25回岐阜県文楽・能大会なかつ川2022

岐阜県文楽・能保存振興協議会が毎年開催している文楽・能大会が中津川市で開催され、市内の保存会を含む4つの団体が5つの演目を上演。太夫、三味線、人形の演技が一体となった日本独特の芸能で観客を魅了しました。

解説員による演目の解説もあったことで親しみやすい舞台となり、伝統芸能の面白さを味わうことのできる機会となりました。

問 文化振興課 (☎内線4319)



三位一体の技に引き込まれます 東美濃ふれあいセンター

市制70周年記念事業

つなげる ～70周年、そして未来へ～

市民の皆さんから募集した写真とメッセージを掲載しています。

問 秘書課 (☎内線305)

応募はこちら



落合峡の春



玉置さん (落合)

孫達はいつでも元気です



三尾さん (付知)

木曾川落合発電所の完成により落合のダム湖が落合峡と名付けられました。岸には桜、手漕ぎボートが浮かび、「落合峡小唄」もつくられ、落合峡の花まつりも催されました。今は桜並木が春を引き継いでいます。

コロナ禍が当たり前前の生活として育っている幼い孫達。桜満開の公園でのブランコ遊び、さやかな幸せの瞬間でした。

市と共に歩んだ年月

市制10周年記念で踊りを披露した私も70歳になりました。一生懸命踊ったことを今でも鮮明に覚えています。これからも愛する故郷が発展し続けることを願っています。

鈴木さん (駒場)



皆さんからの写真を大募集!

応募いただいた方には、市制70周年記念のクリアファイル、缶バッジ、シールなどをプレゼントします。



祝100歳

いつまでもお元気で!

問 高齢支援課 (☎内線609)



加藤あきさん (えびす町)



後藤きみ子さん (苗木)



田口みさをさん (加子母)



平松和子さん (中津川)